

## 若手海洋研究者へのアンケート

このたび、海洋学会海洋教育問題研究会と海洋若手会の共催で、2013年度日本海洋学会春季大会にてナイトセッション「日本の海洋学における人材育成とポストク問題について」（2013年3月22日18:00から）を開催することとなりました。

科学を取り巻く環境が国内外で大きく変化し、地球温暖化問題や福島第一原子力発電所の事故に象徴されるように、社会の様々な面で海洋学は大きな期待を受けております。その一方で、海洋学は、地道に観測を行い、データを分析し、自由な発想で研究展開することが重要です。この地道な海洋学の必要性を社会に理解してもらうとともに、社会の期待に応えられる海洋学者を育成する必要があります。

しかし、現在の若手研究者は、期間雇用である場合が多く、限られた時間で成果を出すことを強いられるため、上記のような人材を育てる環境にあるとは言えません。現在の海洋学会員の中で、ポストク研究者、任期付研究者が占める割合は高く、将来に対する不安を抱えています。また、博士の学位を取得するために大学院博士課程へ進学する学生数が近年減少しております。その主な原因は、学位取得後の就職先である研究員・大学教員など研究職が少ないという深刻なポストク問題にあると考えられます。海洋学を推進し、教育し、そして普及を進めるのは人であり、人材育成は最も重要な課題です。私達コンビナーは今回、皆さんと「日本の海洋学における人材育成とポストク問題について」について考えるため、ナイトセッションを企画しました。

本セッションでは、日本海洋学会教育問題研究会、海洋若手会の協力のもと、大学院博士課程への進学者数、大学院の教育内容、就職先を調査し、海外の例と比較を行い、日本の現状について考察する予定です。

つきましては、別紙2種類のアンケートにご協力をお願い致します。

ナイトセッション「日本の海洋学における人材育成とポストク問題について」

コンビナー 伊藤進一（水研セ・東北水研）

井上龍一郎（海洋研究開発機構）

吉江直樹（愛媛大 CMES）

森岡優志（日本学術振興会特別研究員）









アンケート2 (各個人ごとにご回答お願いします)

大学・機関名 (無記名でも可) : \_\_\_\_\_

研究室名 (無記名でも可) : \_\_\_\_\_

身分 (学年等) : \_\_\_\_\_

ご氏名 (無記名でも可) : \_\_\_\_\_

Q 1. 年齢をお聞かせください。該当するものに○をつけてください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 22歳以下  | 2. 23～24歳 | 3. 25～27歳 |
| 4. 27～29歳 | 5. 30～34歳 | 6. 35～39歳 |
| 7. 40～44歳 | 8. 45～49歳 | 9. 50歳以上  |

Q 2. 性別をお聞かせください。該当するものに○をつけてください。

1. 男性
2. 女性

Q 3. 日本以外の国籍をお持ちの場合は国籍をお聞かせください。

Q 4. 海洋学に関する学部授業は魅力的でした (です) か。該当するものに○をつけてください。魅力的だった場合、その内容をご記入ください。

1. 魅力的 (内容 : \_\_\_\_\_ )
2. 魅力的でない
3. どちらとも言えない
4. 受けていない
5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

Q 5. 学部授業で海洋学について導入した方がよいと思う授業内容を記載して下さい。

Q 6. 海洋学に関する大学院授業は魅力的でした（です）か。該当するものに○をつけてください。魅力的だった場合、その内容をご記入ください。

1. 魅力的（内容： \_\_\_\_\_）
2. 魅力的でない
3. どちらとも言えない
4. 受けていない
5. その他（ \_\_\_\_\_）

Q 7. 大学院授業で海洋学について導入した方がよいと思う授業内容を記載して下さい。

Q 8. 修士課程、博士課程、PD の方にお聞きします。現在の研究活動に満足していますか。該当するものに○をつけてください。また、満足していない場合、その理由をお聞かせください。

1. 満足している                      2. 不満である                      3. どちらとも言えない

理由：

Q 9. 修士課程の方にお聞きします。博士課程に進学を予定していますか。該当するものに○をつけてください。また、その理由をお聞かせください。

1. 予定している                      2. 予定していない                      3. 決めていない

理由：



2. 公募だったが事前に内定していた
3. 公募ではなく個人指定採用だった

Q 1 5. PDの方にお聞きします。現在所属している機関の無期研究職の採用は透明性の高いものと感じますか。該当するものに○をつけてください。

1. 透明性の高い公募だと思う
2. 形場は公募をしているが透明性に欠けると感じる
3. 公募ではなく個人指定採用をしていると思う

Q 1 6. PDの方にお聞きします。現在の自分の置かれている状況についての感想をお聞かせください。該当するものに○をつけてください。また、その理由をお聞かせください。

1. 満足している
2. どちらとも言えない
3. 不満である

理由：

Q 1 7. 奨学金の有無についてお聞かせください。該当するものに○をつけてください。

- 学部生時代 1. 育英会\* 2. その他 3. 育英会\*+その他 4. 無し  
修士課程 1. 育英会\* 2. その他 3. 育英会\*+その他 4. 無し  
博士課程 1. 育英会\* 2. その他 3. 育英会\*+その他 4. 無し

\*「育英会」は現在の日本学生支援機構を含めて回答してください。

Q 1 8. 現在の経済状況についてお聞かせください。該当するものに○をつけてください。

1. 余裕がある
2. 普通
3. 厳しい
4. 極めて厳しい

Q 1 9. 配偶者（事実婚を含む）の有無についてお聞かせください。該当するものに○をつけてください。

1. 有（結婚時の年齢： 歳、 結婚時の身分： ）
2. 無



Q25. あなたは海洋学を専攻して後悔していませんか。該当するものに○をつけてください。また、その理由をお聞かせください。

1. 満足している
2. あまり満足していない
3. 後悔している
4. その他 ( )

理由：

Q26. あなたは現在のポストク問題について、どのように感じていますか。該当するものに○をつけてください。

1. 深刻な問題だと思う。
2. さほど深刻に感じない。
3. わからない
4. その他 ( )

Q27. Q26で「1. 深刻な問題だと思う」を選んだ方にお聞きします。ポストク問題を深刻にしている原因は何だとお考えでしょうか。また、解決策があればお聞かせください。

原因と解決策：

アンケートへのご協力ありがとうございました。